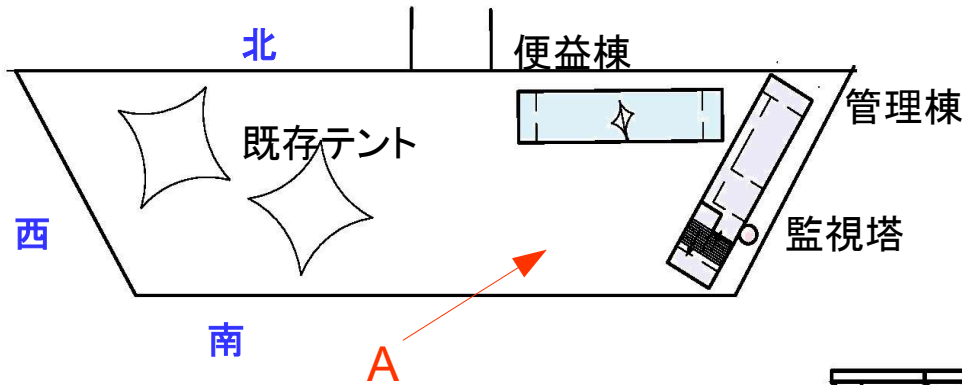


機能デザインの工夫

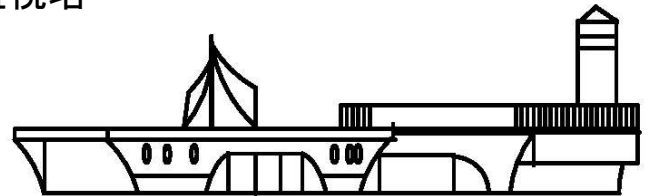
1. エリア全体でお迎え、案内  
両公園管理センター、クリスタルビュー、鳥類園の各施設にもビジターセンター機能を併設
2. 暮らしの中の自然を実感  
「里海」を体験、学習するのであれば、ガラス越しではなく、野外の風の中で。ライブカメラ等で補完
3. 海・山が交流するフィールドミュージアム  
江戸前の海、干潟。汽水、干潟で環境教育。埋立と自然災害で郷土教育。江戸前のものづくり教育

施設デザインの工夫

1. 海・浜→船溜まりをイメージした施設群  
建物は船をイメージさせるデザインで統一  
添景として灯台や帆をあしらう。周辺にもマッチ
2. 平屋、機能別分散配置で重圧感の軽減  
景観面も考えて平屋とする。便益、管理、監視機能を分離、V字配置。建物間の透きで軽さを出す
3. 水平線、円弧、白を基調にし、景観配慮  
表面の仕上げは反射光の強いものは避ける  
開口部の曲線、帆や灯台を添え、子供好みに



便益棟と管理棟は同一構造、規模  
RC造平屋  
躯体 27M×8M  
屋根 34M×8M

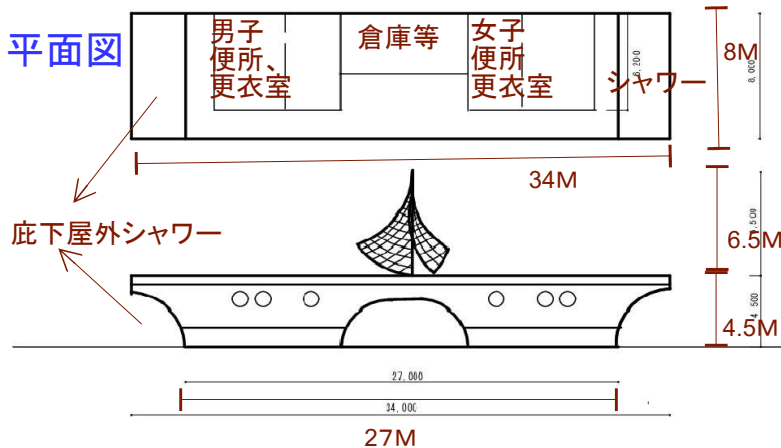


西なぎさ 橋台敷 施設配置図

A方向 全体施設 立面図

便益棟:

便所、シャワー、更衣室、倉庫

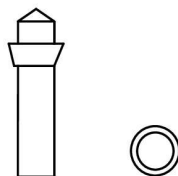


南側正面図

屋上は立ち入り禁止。セダム緑化、小石の州浜

海苔ひびをデフォルメした帆型ネット  
マストにスピーカー、カメラ可

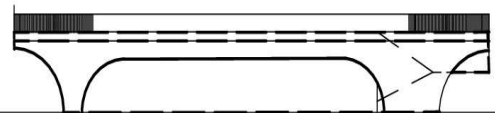
監視塔: ライブカメラ、監視



高さ13M位、直径3Mの円筒型

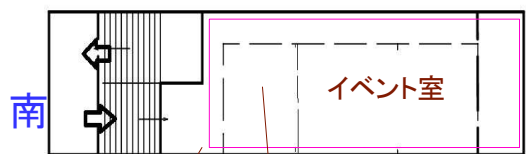
管理棟:

管理詰所、救護室、イベント室  
展望観察用屋上



大開口の出入り通路

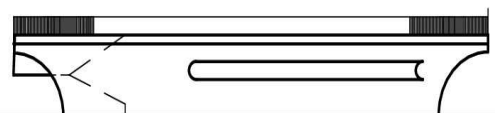
西側正面図



平面図

屋上は転落防止策設置  
ピンク枠内は展望、観察広場

東側正面図



連続窓にして室内からも観察可